

活動内容

〈題〉 玉山の子どもの安心・安全を守る

学級名 玉山小学校家庭教育学級

学級担当者 八重畑 昌司

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 玉山小学校PTA会員20名
- ・ 学級の運営組織 玉山小学校PTA活動の1つに位置付けている。
- ・ 学習のねらい、重点 子どもの健やかな成長に向けて、会員の教養を高める。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
1	6/12 (月)	「カード・ネット社会を 快適に暮らす！」	消費生活センター 主査 渡辺 貴博 氏	29名
	14:40～ 15:25	内 容 ・ お金の大切さ ・ ゲームに係ること プリペイドカードや課金	感 想 等 5・6年児童と保護者に向けて実施した。具体例やクイズも入れながらお金の大切さ、オンラインゲームや電子決済での注意点を分かりやすく教えていただき、有意義な学習会となった。	
2	日時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
	7/11 (火)	心肺蘇生法講習会	盛岡中央消防署 玉山出張所 武蔵 氏 鍋倉 氏	12名
		内 容 ・ 心肺蘇生法の留意点 ・ AED活用の留意点 ・ 心肺蘇生法の実施訓練	感 想 等 毎年実施しているが、繰り返し講習を受けることで、いざという時に行動できるのだと改めて感じた。救急車が到着するまでの時間は現場によって違うが、心肺蘇生を続けることの大切さについて、実施訓練を通して学んだ。	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・コロナ禍にあって工夫したこと

- ・ 親子一緒に学習する機会を設定したことで、お金の大切さやゲームに係る注意点について共通理解を図ることができた。

(2) 今後の課題

- ・ 1日の生活時間の中でどの程度の時間がメディア時間（スマホやタブレット、ゲーム等）として適切なのか、また有効活用するための方法等について、親子で考えていくこと。

(3) その他 今後の「学びのつどい」の在り方に関すること等

- ・ ハイブリット開催で参加方法を選択できるので有難い。